

行政改革 職員会議におけるアイデア

会議日時：9/8(木)18:00～, 9/15(木)10:00～, 9/26(月)13:30～
参加人数：計 56 人

○現在感じている課題や改善案についての、課長補佐級以下の職員によるグループディスカッションにおける主な意見を政策推進課にて整理しました。

		既存の取組を改善すべきもの	既存の取組をより推進すべきもの	新規でチャレンジすべきもの
情報	情報発信	●積極的かつ魅力的な情報発信（ホームページの充実、情報発信ツールの見直しなど）	●オープンデータ化（行政サービスの利用率など）	
	情報活用	●データサイエンスに基づく PDCA サイクルの促進	●庁内における情報交換・共有の促進	●各問い合わせ内容のデータベース化
連携	地域交流		●指定管理者と地域との連携	●多世代間の交流の推進（シルバー人材センターと幼稚園・保育所の交流など）
	官民連携	●職員と各種団体の交流推進 ●地域交通網の充実		●芦屋ブランドを活かしたまちづくり（スイーツ産業） ●企業や NPO 法人等とのタイアップ ●地域密着のアプリ活用
	庁内連携		●部・課を超えた連携による施策の推進 ●子ども施策に関わる部署・施設間の連携推進	
組織・人材	業務改善	●業務の電子化推進（給与事務等） ●システム活用と PC 技術による業務効率化と精度向上	●共通業務の集約化・簡素化 ●会議効率化の徹底 ●マニュアル整備の徹底	●マイナンバーによる効率化 ●庁舎外での業務効率化（タブレット導入、メール確認）
	人材育成	●時代に合った研修の充実、見直し（地域施設の研修や動画配信含む） ●人事評価制度の見直しと活用	●国際化社会に対応する研修の充実（語学研修、海外研修等） ●資格取得のバックアップ体制強化	●職員能力向上のため、昇任試験必須化 ●民間や他市との人事交流
	組織活性化	●組織体制の見直し ●採用方法の見直し（採用年齢幅の見直しや専門スキルのある人の採用など）		
	ワークライフバランス	●年間残業予定表の作成と残業時間の削減 ●育休取得職員へのサポート・男性職員の育休取得推進 ●人事異動の見直し（異動時期やサイクル）	●ワークライフバランスを意識した有給休暇取得促進	●テレワークの導入 ●勤務時間の多様化（短時制度、フレックスタイム制度） ●職員の市内居住促進（市内居住者への住居手当増額） ●庁舎内への保育施設導入
資源の活用			●広告収入拡大の推進（公用車、ネーミングライツ）	●施設の多目的化（一時保育、病児保育、地域の子育て、高齢者との交流の場） ●庁舎内空きスペースへの事業所誘致 ●子育て施設（公立保育所、公立幼稚園等）の有効活用
サービス向上			●子育て施策の強化 ●窓口一本化（ワンストップサービス導入） ●債権管理の一元化	●開庁時間の拡大（土日祝日や時間外） ●公共施設への Wi-Fi 導入 ●市民の方への給食メニューの提供

職員会議から見てきた改革の方向性

- ① 情報 — 魅力ある情報発信とデータを活用したカイゼンの推進
- ② 連携 — 様々な主体との連携によるまちの魅力向上・活性化
- ③ 人材・組織 — 職員能力アップ・業務効率化と組織活力強化